



第56回

経営士全国研究会議 埼玉大会

包括テーマ

『持続可能な社会づくりのための経営支援』

2025 年 10 月 11 日（土）・12 日（日）

会場 大宮ソニックシティ 国際会議室

ごあいさつ

近年、AIをはじめとするテクノロジーの進化や、SDGs、ESG、カーボンニュートラルといった潮流により、社会や経済環境は大きく変化しています。このような変化を正しく理解し、俯瞰的な視点で経営戦略を立てなければ、大きなリスクを招く可能性があります。

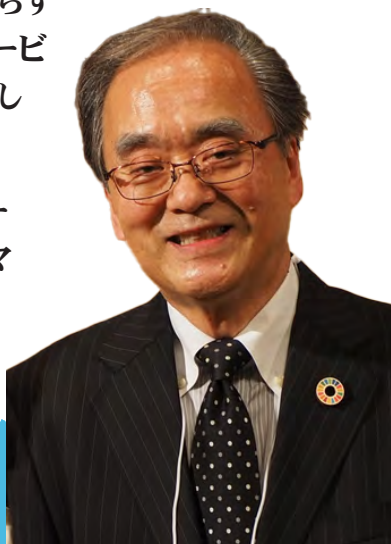
特に、経済状況や消費者の価値観が急激に変化する中、事業のライフサイクルは短くなり、これまで成長を支えてきた事業もやがて衰退する時代になりました。こうした環境に対応するためには、「イノベーションの創出」や、働き方改革を背景とした「人的資本経営」の推進が求められます。その中でも、従業員の「エンゲージメント」と組織の「ウェルビーイング」が重要視されています。

VUCA の時代において、これらの変化が私たちのビジネスにどのような影響をもたらすのかを考え、時代に適した戦略・戦術、技術やツール、そして新たな商品・サービスを生み出すことが求められます。変化に柔軟に対応し、持続可能な経営を目指しましょう。

日本経営士会は74年の歴史を持ち、多種多様な人財・技術・情報・ネットワークのプロフェッショナル集団です。今回の全国研究会議埼玉では、これらのテーマについて皆さまと共に議論を深める場にしたいと考えております。

ぜひ、ご参加いただき、ともに未来を切り拓いていきましょう。

会長 鈴木和男



一般社団法人 日本経営士会 略称「AMCJ」

昭和26年8月14日経済企画庁の前身である経済安定本部副長官の呼びかけで、同27日経済安定本部長官官舎に、能率関係者と学識経験者38名が集まり、官側より産業局長・産業政策課長などが出席し、「マネジメント・コンサルタント」の制度化を協議した。人事官上野陽一先生が座長となり準備委員会を発足させ4回の準備委員会開催後、9月25日午後、通商産業大臣官邸において、「日本経営士会」の設立総会が開かれた。ここに日本経営士会が発足し、「経営士」が誕生した。

経営士全国研究会議について

昭和45年5月に宮崎で第1回研究大会が開催されて以来、半世紀にわたり毎年（隔年に変更）開かれてきた伝統ある研究会です。経営士全国研究会議は、その時代の要求に応える経営コンサルタントの経営指導能力の向上を図るとともに、経営者・企業内専門家との情報・意見の交換により、企業経営の強化、企業活動の活性化を促進することを目的としています。



第 56 回経営士会全国研究会議埼玉大会 プログラム

国際会議室

10 月 11 日 (土)

プログラム	時間	内 容
■ 受付	12 : 30 ~	
■ 開会式	13 : 30 ~	◇主催者挨拶 ◇来賓紹介 ◇祝辞披露
■ 表彰式	14 : 00 ~	◇ビジネス・イノベーション・アワード ◇表彰式 ◇論文表彰
10 分間休憩	15 : 20	
■ 特別講演	15 : 30 ~	◇経済産業省大臣官房審議官 河野太志様
■ 基調講演 I	16 : 10 ~	◇埼玉県知事 大野元裕様
■ 基調講演 II	17 : 00 ~	◇産業能率大学経営学部教授 齊藤 聡様
■ 休憩	17 : 50 ~	懇親会会場へ移動
■ 懇親会	18 : 00 ~ 18 : 30 ~ 20 : 30	会場：東天紅JACK大宮店 (18F) ◇開宴の挨拶 ◇来賓、祝辞紹介 ◇食事会、交流・懇親 ◇閉宴の挨拶

第 56 回経営士会全国研究会議埼玉大会 プログラム

601,602,603 会議室

10 月 12 日 (日)

プログラム	時間	内 容
■ 開場	9 : 10 ~	
■ 問題提起	9 : 30 ~	(※国際会議室にて) 『持続可能な社会を築く条件とは』 埼玉支部長 江上範博
	10 : 10	各会議室へ移動
■ 特別研究会	10 : 25 ~	(※各会議室にて) ◇基調報告 ◇意見交換 (グループディスカッション) ◇学びの確認・共有
	11 : 50 ~	国際会議室へ移動
■ 研究会総括	12 : 00 ~	◇各テーマ報告 ◇研究会総括
■ 主管交代	12 : 30 ~	◇全国研究会議主管交代
■ 閉会	12 : 40 ~	◇閉会の挨拶
————— 終了 —————		